

公益社団法人 乙訓青年会議所
2022年度 ブランディング戦略委員会 基本方針

委員会方針：魅力的な広報で皆に笑顔を

委員長 中野 翔太

課題背景	乙訓青年会議所は様々な広報ツールを活用し、活動や運動の情報を発信しているが、情報が多い現代社会において、地域市民からの認知度は充分ではなく、地域に必要とされているとはいいがたい現状があります。地域市民が必要とする情報発信から組織の社会的価値向上につなげる必要がある。
設置目的	地域に必要な組織としての存在価値を高めることを目的とする。
SDGsのゴール	<p>17【パートナーシップで目標を達成しよう】</p> <p>17. 17【さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業を迎える仲間のJC活動に対する想いや価値観を共有することで、パートナーシップを築き、関係性がより強固なものにつながる。 ・地域諸団体の連携を活かし、乙訓地域の活性化を促す。 ・さまざまなパートナーシップによる事業を展開する青年会議所の魅力を伝えることで、候補者の入会につなげる。 <p>11【包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で可能な都市及び人間居住を実現する】</p> <p>11. 3【参加型・包摂的・持続可能な人間居住計画・管理能力を強化する】</p> <p>乙訓青年会議所の活動情報を発信することで持続可能な参加型のまちづくりにつながる。</p> <p>4【すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する】</p> <p>4. 7【教育を通して持続可能な開発に必要な知識・技能を得られるようにする】</p> <p>乙訓青年会議所の歴史を振り返ることで、組織の創立と存続への報恩の気持ちをさらに醸成させるとともに、乙訓青年会議所の運動が持続可能な開発につながる。</p>
目指すべき状態	<p>1. 4月メモリアル100%出席例会の開催 組織の存在価値が高まり、組織に好循環が生まれ、地域への影響力が向上された状態。</p> <p>2. 8月例会の開催 組織の活動や運動に共感して頂き、地域の方々との協働体制が生まれ、組織の運動や活動が活性化することで、地域への影響力が向上された状態。</p> <p>3. 12月卒業式・忘年会の開催 会員の活動意識が高まり、組織に好循環が生まれ、より組織が活性化された状態。</p> <p>4. 公式ホームページ・各種SNSの運用・管理 乙訓青年会議所の活動や運動に対する賛同者が増え、組織の価値が向上された状態。</p> <p>5. 会報「乙訓NEWS」の制作及びホームページへのアップロード（年3回） 私たちの活動や運動に共感が高まり、組織の魅力や価値が共有され、組織に好循環が生まれた状態。</p> <p>6. 各種公開討論会の開催 組織の社会的価値が高まり、地域への影響力が向上された状態。</p> <p>7. 会員拡大活動の実施 組織の存在価値が高まり、組織にさらなる好循環が生まれ、地域への影響力が向上された状態。</p>

<p>事業概要</p>	<p>1. 4月メモリアル100%出席例会の開催 組織の存在価値を高めるために、乙訓青年会議所の創立を祝う場を創出し、乙訓青年会議所の歴史を振り返り、地域にも発信することで、組織の理念や存在意義に共感して頂きます。</p> <p>2. 8月例会の開催 地域の方々との協働体制を構築するために、各委員会と連携し、広報することで、組織の活動や運動への共感につなげます。</p> <p>3. 12月卒業式・忘年会の開催 組織の魅力を再認識するために、卒業生の想いを受け止め、青年会議所活動を振り返ることで、インナーブランディングにつなげます。</p> <p>4. 公式ホームページ・各種SNSの運用・管理 多くの地域の人々に乙訓青年会議所の活動や運動について賛同して頂くために、公式ホームページや各種SNSにおいて、過去の実績を数値的指標から検証し、乙訓青年会議所の活動や運動を発信することで、組織のブランディングにつなげます。</p> <p>5. 会報「乙訓NEWS」の製作及びホームページへのアップロード（年間3回） 私たちの活動や運動に共感して頂くために、事業告知や報告、出向者や新入会員の情報を発信することで、乙訓青年会議所の認知向上につなげます。</p> <p>6. 各種公開討論会の開催 地域市民の政治参加意識を高めるために、候補者が掲げられる政策や地域課題の具体的な解決策について討論して頂く機会を創出することで、有権者が選挙に関心をもつことにつなげます。</p> <p>7. 会員拡大活動の実施 持続的な乙訓青年会議所の発展のために、メンバー全員で拡大推進事業を行い、一緒に活動出来る同士を増やすことで、より大きな運動展開できる組織へとつなげます。</p>
<p>委員会方針</p>	<p>本年度、ブランディング戦略委員会は「魅力的な広報で皆に笑顔を」をテーマに活動してまいります。まずは、委員会メンバーのインナーブランディングを図ることで、委員会の存在価値を高めます。そして、乙訓青年会議所の活動や運動に対して誇りを持って、地域にも事業の趣旨や魅力を発信し続けることで私たちの活動や運動に共感や信頼が生まれ、組織の存在価値を高めます。さらに、1年間を通じて委員会メンバーに多くの成長の機会を提供し、委員会の担いを全うすることで、自信に満ちあふれた姿となれる委員会を創っていきます。</p>
<p>委員会メンバー</p>	<p>委員長：中野 翔太 副委員長：樋口 京四郎 運営幹事：山田 英孝 委員：井谷 拓也、岩城 龍之介、西田 敬一、森 麻美</p>